# アドバンスセミナーＩＡ

**第1回**　2011/4/13

**前期の授業構成を決めよう**

# 大学というのは、どんな場所か？

- **学問を身につける場所**
  - **自分が学びたいと思うことを、自在に選択できる。**
    - **親に言われて来ているのか自分の意志で来ているのか？**
- **社会に出る準備段階**
  - **社会常識を身につける！？**
    - **これって、大学の仕事ですか？**
- **専門性を研ぎ澄ます**
  - **臨床工学・情報システムという専門を、皆さんはどう考えているか？**

# セミナーの学習内容

- （１）２年次終わった段階での、科目履修状況の確認、勉学方法の再検討
（２）社会人、特に医療現場への就学を希望する学生にとっては医療人としての言葉づかい（敬語、接遇）、常識、マナーの習得
（３）大学生活をより有意義なものにするための、学生同士や教員学生間の交流の促進
（４）キャリアデザインをいっそう具体化するための助言・指導・支援
①医療機関就業への指導および支援
②医療機関以外への就業指導および支援
（５）国家試験受験対象者に対しての学習指導等

# アドバンスセミナーの目的（1/5）

- **１）２年次が終わった段階での、科目履修状況の確認、勉学方法の再検討。**
  - **履修登録の方法・内容について、確認します。**
  - **「国家試験受験」に際しての条件確認を行います。**
  - **国家試験受験科目に、どんなものがあるか。**
  - **国家試験の問題を見てみます。**

# 第2回の予定（4月20日）

- **4月20日～22日は履修申告です。**

- **履修申告と、授業科目について**
  - **それぞれの授業科目が、どんなことを学べる科目なのか、日常の身近な出来事に結び付けて説明します。**

  - **「学問」を「楽問」にしよう！**
    - **「学問」は楽しもうと思えば楽しめる。**
  - **「音楽」を「音学」としなかった先人は、偉い！**

# アドバンスセミナーの目的（2/5）

- **２）社会人、特に医療現場への就学を希望する学生にとっては医療人としての言葉づかい（敬語、接遇）、常識、マナーの習得**
- **〈読む〉〈書く〉〈聞く〉〈話す〉そして〈考える〉〈伝える〉といった、**
  **コミュニケーションや知的活動の基盤となる能力についての、実社会で通用するレベルへの強化。**
  **例：報告書・手紙文等の作成、スピーチ、ディベート、ディスカッション、プレゼンテーション等についての実践的な訓練。**

- **書くことと、読むことの訓練は、必ず行います。**

# 様々な文章を読む・そして書く

- **親しい人への手紙・会社が出す手紙**
  - **１回分の授業で扱います。**
  - **実際に、「例題」としてビジネス文書を書いてみる。**
- **特許明細書・法律の文章・新聞の社説**
  - **１回分**
- **報告書・学会の論文・論文要旨**
  - **１回分**

# スピーチとプレゼンテーション

- ２回分の授業
- テーマを決めて、３分間のスピーチを行う。
  - テーマは、以下の３つから選ぶ。
    - 新聞の社説・記事を自分で選び、意見を述べる。
    - 自分で使っているグッズの魅力をアピールする。
    - （１回分の授業を、懇親のための日帰り旅行にしても良いと考えていますが、）その企画案を全員にPRする。
  - 発表の態度、聞き取りやすさ、表現などについて、聞いていた他の人から、コメントを出す。
    - 番号カードを引いてもらい、３名がコメントを出す。
- こうした発表を、２回行います。

# アドバンスセミナーの目的（3/5）

- **’社会人、特に医療現場への就学を希望する学生にとっては医療人としての言葉づかい（敬語、接遇）、常識、マナーの習得**
- **→ 3）社会人レベルの言葉づかい（敬語）、常識、マナーの習得。**

# マナーについての学習（３回分）

- マナーについてのシミュレーション
  - ３回分の授業
  - マナーについての本を探す（借りる）
  - 【１回目】
    - テーマを分けて「指導担当グループ」を決める。
      - 全体を３班に分ける。
        - 「電話応対」「会社訪問」「採用面接」
    - シナリオを書く。
  - 【２回目】
    - ２班分のシナリオについて「指導」を受ける。
  - 【３回目】
    - 最後の班のシナリオ「指導」と、全体のまとめ・レポート
- それぞれのシナリオでの「敬語」は全員が指摘する

# アドバンスセミナーの目的（4/5）

- **４）大学生活をより有意義なものにするための、学生同士や教員学生間の交流の促進。**
  **※「友達づくり」は就職情報の交換にも有益です。**
  **また、卒業後の職場でも重要な財産となります。**

# 懇親会・日帰り旅行 or 自己紹介

- 出席１回分として扱います。
- 日帰りの旅行を企画する。
  - 土曜日か日曜日（全員参加可能な日を決める）
    - 事故が心配なため、電車で行ける場所
  - 企画案は、学生が出す。

- 懇親会の企画
  - 河原でBBQなど

- または、自己紹介（教室）
  - 自分をPRする。自分はどんな人間か、発表する。

# アドバンスセミナーの目的（5/5）

- **５）キャリアデザインをいっそう具体化するための助言・指導・支援。**
  - **①　就職に必要な履歴書、エントリーシート等の書き方の指導。**
  - **②　面接試験対策（「模擬面接」についてはキャリアプランニングセンターの協力あり）。**
  - **③　就職に必要な資格取得のための助言・指導。**
  - **④　キャリアプランニングセンターと連動した就職支援**

# 就職活動に関して

- **どんな人が採用されるか。**
  - **社交的な人。**
  - **同じ能力なら「明るい人」を採用する。**
- **あなたなら、どんな人と一緒にいたいと思うか。**
  - **「彼氏／彼女にするならどんな人？」**
  - **という話題があった時に、自分が該当すると思うか？**
- **会社は、どう考えるか！？**

# 国家試験対策の一環として・・

- **工学系技術の基礎を固める。（専門性）**
- **電気工学、電子工学の知識を応用して、ハードウェアを制作する。**
- **情報工学、制御工学の知識を応用して、ソフトウェアを制作する。**
  - **いずれかについて、具体案を出して、実行する。**

# 専門性を高める（ハード系）※1

- 電子工作を行う。
- 実験室にある部品を使って、何かを作ろう。
- 何を作るかは、学生が意見を出す。
  - 足りない部品は、研究費から購入します。

- 作れるものの例
  - 人感センサーによる、自動ビデオ録画装置
    - 人が通ったら、パソコンにカメラ画像を録画する。
  - 簡易シンセサイザー（テルミン？）

- 製品の取扱説明書を書く。（レポート）

- ハードにするか、ソフトにするか、どちらか選択

# 専門性を高める（ソフト系）※1

- **ゲームソフトを作ろう。**
- **プログラムの主要部分は、予め準備。**

- **全員で作業を分担して、「面白く」していく。**
  - **どんなゲームにするか、企画段階から相談する。**
  - **言語も、相談して決める。（CかJavaなど）**

- **プログラムの「仕様書」を書く。（レポート）**

- **ハードにするか、ソフトにするか、どちらか選択**

# 学習法を見直そう。

- **国家試験の学習方法も想定するが、システムの学生もいるので、一般的な「学習」方法を考える。**

- **国家試験について**
  - **どんな科目に、どんな問題が出ているか。**
  - **どんな勉強方法をしたらよいか。**
  - **それぞれの科目は、どんな特徴があるか。**

# 第15回　まとめの作文

- アドバンスセミナーの前期の振り返って、良かった点、悪かった点をまとめる。
- 良かったとしたら、なぜそれが良かったか。
- 悪かったとしたら、どうすれば、良くできるか、何が原因だったのか、掘り下げて書く。

# 成績の付け方

- **授業への貢献度：４０％**
  - **積極的に発言しているか、参加しているかを判断。**
- **レポート：３０％**
- **ディベート・スピーチ：３０％**

- **他の学生がいることが前提（集団の中での自分を知る）という流れの課題が多いため、再試験は実施しない方針です。**
- **必ず出席して下さい。**

# 前期の授業計画を決めよう

- **年間の授業計画を、カレンダーに割り振って、決めよう。**
- **配布の資料を参考にして下さい。**

# 代案があれば、出して下さい。

- **読むテーマに「文学作品」を加える。**

- **「勉強はなぜつまらないか」について、ディスカッションする。**

**など、自分の意見を出して下さい。**

# 今日の課題（ディベート）

- **前期の授業計画を決める。**

- **採決の取り方**
  - **過半数、2/3の賛成、全員一致のいずれにするか。**
    - **（この「採決の取り方」自体は、最多のものに決めます）**

  - **大きな声で自分の意見を述べる。**
  - **顔を上げて、胸を張って話す。**
  - **言葉を正しく使う。**

# 前期のメニュー

- 第１回:今回
- 第２回:科目の内容
- ---
- 読む：３
- スピーチ：２
- マナー：３
- 懇親or自己紹介：１
- 学習法：１
- （電子工作）：２
- （ゲーム開発）：２
- 最終回:まとめ(作文)

- この実施の順番や、内容を今日中に決める。